

## 制御機能つき小型軽量な真空ポンプ・コンプレッサ

### 吐出空気量をアップしたブラシレス DC ポンプ「DP0410T-Y1/Y2」

日東工器株式会社(社長 小武尚之)は、制御機能を備えた DC モータ駆動方式の真空ポンプ「DP0410T-Y1」とコンプレッサ「DP0410T-Y2」の 2 機種を開発し、日東工器と当社子会社のメー産業(社長 石澤正光)で 2 月から本格発売を始めます。

「DP0410T-Y1/Y2」は高出力のブラシレスモータを採用し既存の「DP0410」の圧縮部を 2 個搭載した構造となっております。これにより吐出空気量が大幅に増えて、吸引・吐出・圧送など圧力を利用する各種装置・機器の機能アップに貢献します。吐出空気量は最大毎分 34 リットルと、従来機種「DP0410」の 2 倍弱となり、吸引・吐出・圧送などの高速化、大容量化が図れます。使用圧力範囲は真空ポンプ「DP0410T-Y1」が $-77.3\sim 0$ kPa(キロパスカル)、コンプレッサ「DP0410T-Y2」が $0\sim 150$ kPa までと高真空・高圧力でありながら連続運転が可能です。

また、駆動基板がポンプと一体化していることなどから、空気量の多寡を簡単に制御でき、さまざまなニーズにフレキシブルに応えられます。用途は、酸素発生器、吸着搬送機器をはじめとする各種の医療機器、検査機器、産業機器、化学機器に幅広く適合します。目標販売台数は、2 機種合わせて年間 1,000 台、標準価格は、「DP0410T-Y1/Y2」ともに 134,000 円(税別)。

#### [特徴]

#### 1. 最大空気量が増大

圧縮部を 2 個搭載したことで、最大吐出空気量が従来機種の 2 倍弱となり、組み込み機器・装置の機能アップに貢献。吸引・吐出・圧送など各種作業の高速化、大容量化を実現。

#### 2. 空気量が可変

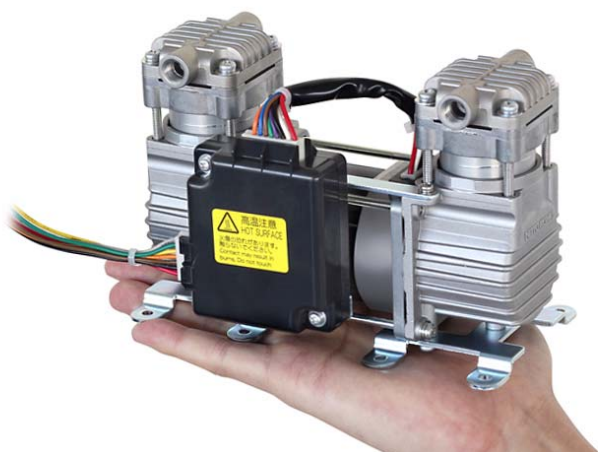
吐出空気量をコントロールできるようモータ駆動回路を装備し、スライドスイッチの切換で制御機能の有無を選択できます。また制御信号は、DC0~5V の電圧可変もしくはパルス幅変調(PWM)の 2 通りを選択することが可能。

#### 3. 小型・軽量

同クラスのコンプレッサ(当社比)と比べ、コンパクトな外観で質量は 1.6kg と軽量。

#### 4. オイルレス

摺動部は潤滑性の優れたテフロンシール仕様のオイルレス構造のため、吐出される空気には油分を含まずクリーンな環境を実現。



[仕様]

型式	DP0410T-Y1 (真空ポンプ)	DP0410T-Y2 (コンプレッサ)
吐出空気量	34 L/min	
定格電圧	DC 24 V	
到達真空度	-77.3 kPa	—
最高圧力	—	150 kPa
最大電流	2.5 A	4.0 A
定格時間	連続	
耐用時間	5,000 時間	
吐出口サイズ	Rc 1/8	
吸入口サイズ	Rc 1/8	
コイル絶縁階級	E 種相当	
取付寸法	70(L) × 151.5(W) mm	
本体質量	1.6 kg	
リード線長さ	285 ± 20 mm	

以上